

学習指導要領		田無高校 学カスタンダード
<p>(1) 現代世界の特色と諸課題の地理的考察</p>	<p>世界の諸地域の生活・文化及び地球的課題について、地域性や歴史的背景を踏まえて考察し、現代世界の地理的認識を深めるとともに、地理的技能及び地理的な見方や考え方を身につけさせる。</p> <p>ア 地球儀や地図からとらえる現代世界 地球儀と世界地図との比較、様々な世界地図の読図などを通して、地理的技能を身につけさせるとともに、方位や時差、日本の位置と領域、国家間の結び付きなどについてとらえさせる。</p>	<p>〔位置、方位、時差〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 緯度・経度に関わる基本情報を理解し、地軸の傾きによる地表の季節変化及び回帰線・極圏の太陽高度について地球儀や世界地図を使って説明できる。 経度の違いによる時差について理解を深め、サマータイムや日付変更線など時差にまつわる人々の生活を理解する。日本やGMTと他の国の時差を計算できる。 <p>〔地球儀・世界地図〕</p> <ul style="list-style-type: none"> メルカトル図法、正距方位図法、グード図法などの図法の特色を説明できるようにし、適切に世界地図が利用できる。 <p>〔日本の位置と領域〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 国境は自然的国境と人為的国境があることを理解し、代表的な例を挙げられる。北方領土など日本固有の領土について歴史的な経緯を踏まえて理解する。 <p>〔国家の結び付き〕</p> <ul style="list-style-type: none"> T P Pなど近年の世界貿易の動向を理解する。代表的な国際組織について、その設立の経緯を理解する。 <p>〔自然環境と人間生活〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 山脈や大陸の分布といった大地形の分布に着目して、プレートテクトニクス理論を理解し大地形の形成過程を簡単に説明できる。 小地形についてその成因と人間生活との関わりを理解する。地形図の等高線などを読み取り、その地域の地形の特徴を説明できる。 地球上の気候の分布を大気の大循環などを手がかりとして理解する。ケッペンの気候区分の各気候区の特徴とそこでの人々の生活を理解する。雨温図から気候区の判別がある程度できる。

学習指導要領		田無高校 学カスタンダード
<p>(2) 生活圏の諸問題の地理的考察</p>	<p>イ 世界の生活・文化の多様性 世界諸地域の生活・文化を地理的環境や民族性と関連付けてとらえ、その多様性について理解させるとともに、異文化を理解し尊重することの重要性について考察させる。</p> <p>ウ 地球的課題の地理的考察 環境、資源・エネルギー、人口、食料及び居住・都市問題を地球的及び地域的視点からとらえ、地球的課題は地域を越えた課題であるとともに地域によって現れ方が異なっていることを理解させ、それらの課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることについて考察させる。</p> <p>生活圏の諸問題について、地域性や歴史的背景を踏まえて考察し、地理的技能及び地理的な見方や考え方を身につけさせる。</p> <p>ア 日常生活と結び付いた地図 身の回りにある様々な地図の収集や地形図の読図、目的や用途に適した地図の作成などを通して、地理的技能を身につけさせる。</p>	<p>[宗教、民族と人間生活] ・ 宗教と言語、民族との関わりを理解し、世界の多くの人々が何らかの宗教を信仰して、その中での生活を送っていることを理解する。</p> <p>[世界の諸地域の生活・文化と多様性] ・ 世界の諸地域の生活文化について、自然環境・歴史的背景を踏まえながら民族、宗教、産業、貿易、日本との関わりなどに着目し、総合的な観点からその多様性を理解する。</p> <p>a 東アジア b 東南アジア c 南アジア d 西アジア・中央アジア・北アフリカ e 中南アフリカ f ヨーロッパ g 北米 h 中南米 i オセアニア</p> <p>[地球的課題と解決に向けた取組] ・ 様々な地球的課題について、現状やその背景を知り、世界的な視点から理解する。 ・ 地球的課題は、同じ原因であってもその現れ方は地域によって異なることを自然環境や社会状況などの違いから理解する。 ・ 地球的課題をどのように取り組むべきかを、多様な視点から検討し、日本や今後の私たちがどう向き合うべきか、自分の意見をまとめることができる。</p> <p>[身の回りにある地図の収集と地形図の読図] ・ 地形図や各種交通の路線図、観光地図などを集め、それらの特徴を理解し、日常生活での活用に結びつける。</p> <p>[主題図の作成] ・ 各種の主題図を作成できる。地理情報システム(GIS)の活用の仕方を理解する。</p>

学習指導要領	田無高校 学カスタンダード
<p>イ 自然災害と防災</p> <p>我が国の自然環境の特色と自然災害との関わりについて理解させるとともに、国内にみられる自然災害の事例を取り上げ、地域性を踏まえた対応が大切であることなどについて考察させる。</p> <p>ウ 生活圏の地理的な諸課題と地域調査</p> <p>生活圏の地理的な諸課題を地域調査やその結果の地図化などによってとらえ、その解決に向けた取組などについて探求する活動を通して、日常生活と結び付いた地理的技能及び地理的な見方や考え方を身につけさせる。</p>	<p>[我が国の自然環境の特色と自然災害]</p> <ul style="list-style-type: none"> 我が国の自然環境の特色を踏まえて過去に発生した自然災害の被害状況やその後の対応について理解する。 <p>[自然災害と防災]</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活圏の自然環境や過去の災害例を知り、今後想定される自然災害への対応について、地図などの地理情報を使用して理解する。 <p>[課題解決のための地域調査]</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域調査のための地形図の読図や文献調査を適切に進めることができる。これらで得た情報から現地調査の方法を企画することができる。 地域調査の結果を分析し、主題図や表グラフを使用して発表することができる。